



キッコーマンメディカルニュース

MEDICAL NEWS

ホームページアドレス <http://hospital.kikkoman.co.jp/>

一緒に病院を考えてみませんか?

(患者さんと私たち医療者の関係について)

現在当院では、患者さんからのご意見やご要望を頂く窓口として、ご意見箱を設置しており、貴重なご意見やご提案、またお叱りや励ましをいただきております。また実際の診療の場面で、医師や看護師、技師などのコメディカル、また受付や会計などの事務職員が、患者さんから直接ご意見やお話をいただくこともあります。それ以外にもお電話での問合せやご意見、またホームページを通じたメールをいただくこともあります。患者さんからいただいたご意見やご要望などの代表的な内容と、それに対する当院からのお答えを特集したいと思います。また医療を行ううえで、私たち医療従事者が患者さんに知つていただきたいこと、理解していただきたいこと、認めていただきたいことをお知らせしたいと思います。

医療というのは、患者さんも私たち医療者も「病気を回復させたり、悪化を阻止しよう」という共通の目標に向けて、共に努力する関係です。患者さんは1日でも早く病気を治したいと思い、その目標に向けて努力していきます。私たち医療者も患者さんを良くしたい、患者さんの笑顔を見たいと思い、その目標に向けて努力を重ねます。そういう意味で、商品やサービスを売り買い

する一方通行な関係ではなく、双方のコミュニケーションを前提とした協働関係が必要です。当院も現在の医療を巡る諸問題を抱えており、より良い病院を目指して、少し立ち止まって考えてみたいと思います。

「患者さん」と「患者様」??

一時期、「医療はサービス業であり医療機関や医療者はお客様目線で患者と接するべきだ、との批評が多くなされた時期がありました。確かにかつては、医療現場において患者のプライバシーが尊重されず、また医師を代表として医療者側が上位に立っているかのようないいとこだらけになっていた時期が長く続きました。

当院では、病院の経営理念や経営方針を定める時に、医師も含めた院内全部門の代表者が集まり、何度も議論を重ねました。私たちは、医療を一方通行のサービス業とは考えていません。あくまでも「病気を回復させたり、悪化を阻止しよう」という共通の目標を持ついい意味での対等な関係だと考えています。そのため私たちは「患者様」とはお呼びせず、「患者さん」とお呼びするようにしています。医療において「患者さん」は、一方的にサービス

を受ける「お客様」ではないと考えています。

待合案内表示について

現在当院では診察呼び出しと会計の呼び出しについて、画面で受付番号を表示しています。この受付番号は、当日受付をした順番ではありません。コンピューターがランダムに割り振った番号を付番しています。もちろんコンピューターなので、きちんと受付をした順番にきれいに番号を付番していくことは簡単にできますが、あえて順不同にしています。

実際の診療現場においては、検査や治療の内容、それらのデータの処理、診察の内容、待つてている患者さんの状態などによって、医師や看護師が順番を任意で入れ替えて、最も効率よく診察できるように行ってています。また当院は救急告示指定病院のため、診察中であっても救急車の受入が行われて、救急の患者さんが飛び込んでいます。ほとんどの常勤医師は、受け持ちの入院患者さんを担当しており、診察中であっても入院患者さんの状態によっては、病棟に駆けつけることも珍しくありません。



順番通りに番号を付番しても、診察においては決して順番通りにはご案内できません。かえって患者さんの「なぜ順番通りに呼ばれないのか?」との疑問やお叱りにつながり、円滑な診療ができなくなります。例えば現場の医師や看護師は、患者さんの熱が高くて座つていられない、気分が悪くて我慢できない、などの状況があれば優先的に患者さんの順番を配慮するなどしていますが、そういうた配慮もできなくなる場合も出てきます。以上のような理由からあえて順不同で番号を付番しています。

よく患者さんから、「常にモニターの番号表示を見ていなければならないので、トイレにも行けない」というお叱りがありますが、トイレに行く際には受付や看護師などに一言お声かけをしていただければ、ご案内するようにしていますので安心ください。

敷地内全面禁煙について

当院では保険診療による禁煙治療を行っています。この保険診療が認められるためには、病院の建物内だけではなく敷地全面が禁煙となっていることが必要です。それだけでなく患者さんへ積極的に禁煙の啓蒙活動を行い、私たち職員に対しても禁煙に関する教育を行なうことが求められています。

禁煙は、タバコを吸っている喫煙者の方の健康を守るためにものではありません。

当院では産科で分娩も行っており、また同時に小さな赤ちゃんも含めた小児科にも多くの患者さんが来ています。また呼吸器内科の患者さんの中には、ぜんそくの症状を抱えた患者さんが多くいます。お腹の中に赤ちゃんがいる妊婦さんや小さな子供たち、そしてぜんそくの患者さんにとつて、最も有害な環境が喫煙です。喫煙する方の自由の問題ではなく、より弱い立場の方を守るために敷地内での全面禁煙を考えていただきたいたいと思います。

新病院ができた以降も、新しくきれいな病院において、非常に残念なことにトイレの中などで喫煙をした方が複数います。他の患者さんからのトイレがタバコ臭くて困る、とのクレームを受け、私たちが確認した時に、とても悲しい気持ちで一杯です。外来診療に来ているわずか数時間の禁煙はそんなに苦しいことでしょうか?

ちなみに入院される患者さんにも入院期間中は禁煙をお願いしており、特に病院内で喫煙をするなどの悪質なケースの場合、医師の判断に基づき強制的に退院していただく場合もあります。患者さんと私たち医療者の関係を守るためにも、またより弱い立場の患者さんを守るためにも、敷地内全面禁煙へのご協力をお願いいたします。

高齢社会を明るく元氣で! ~加齢にともなう健康メッセージ~

キッコーマン総合病院・院長 久保田 芳郎

長寿を招く健康習慣で一番大切なことは「生きがい・目標」を持つことです。今日の目標、3ヶ月先の目標、5年後・10年後の目標を明確に持つと、希望と生きる勇気がわいてきます。何のために長生きするのかをもう一度考えなおして、前向きに明るく生きることが大切です。

視力・聴力・記憶力が衰え、熟睡感がない、はたまた病気をかかえているなど身体的・生理的機能の減退や、退職などの社会的役割の喪失、親しい者との死別。このような喪失体験はいきがい、自信、好奇心や意欲に影響し、抑うつや心気状態を引き起こします。

サミエルソンは言っています。「年を重ねただけで人は老いない。理想を失うときに初めて老いが来る。歳月は皮膚のしわを増すが、情熱を失う時に精神はしぶる。不安、恐怖、失望、こ

ういうものこそあたかも長い年月の如く、人を老いさせ、精気ある魂をも芥に帰せしめてしまう。」

百歳まで生きている日本人の数は調査を開始した1963年には153人だけでしたが、2012年にはついに5万1,376人に達し、人口10万人当たり40.2人の割合でその87%は女性です。そして興味ある事実はこのような百寿者には共通の性格がみられることです。すなわち、意志が強く、依存心が少ない、自分の人生を肯定的に捕らえ、満足感をもって、明るく、前向きに生きていること。笑いは免疫力を高め、ユーモアは心をやわらげる人間力です。明るく前向きな生き方が皆様の長寿をもたらすのです。額にしわをよせて、つまらなそうな顔をしていては“幸せな人生”があなたから逃げていきますよ!

常勤医師紹介

外科



院長(外科)
くぼた ひろし
久保田 芳郎

専門分野 消化器外科
大腸肛門外科

東京大学1974年卒業

医学博士、東京理科大学薬学部客員教授、日本大腸肛門病学会評議員・指導医・専門医、日本消化器病学会関東支部会評議員、日本人間ドック学会評議員・指導医・専門医、日本外科学会認定医、日本消化器外科学会指導医・専門医、日本消化器病学会指導医・専門医、日本医師会認定健康スポーツ医、日本医師会認定産業医

外科副部長
やまだ じゅん
山田 純



専門分野 消化器外科
乳腺外科

信州大学1999年卒業

医学博士
日本外科学会専門医・認定医
マンモグラフ検診精度管理中央委員会講師認定医
日本がん治療認定機構がん治療認定医

外科医長
そうまでいすけ
相馬 大介



専門分野 消化器一般外科
群馬大学1999年卒業

医学博士
日本外科学会専門医・認定医
TNT認定医

外科医師
こんどう ゆうじ
近藤 祐地



専門分野 大腸外科
旭川医科大学2005年卒業

医学博士

泌尿器科



泌尿器科部長
おおむら みのる
大村 稔

専門分野 泌尿器科一般
東京医科歯科大学1996年卒業

内科



院長代理・診療部長
みかみ しげる
三上 繁

専門分野 消化器内科
肝胆脾内科

千葉大学1986年卒業

医学博士、東京理科大学薬学部客員教授、日本胆道学会評議員、日本肝臓学会東部会評議員、日本消化器病学会関東支部会評議員、日本消化器病学会指導医・専門医、日本肝臓学会指導医、日本消化器病学会指導医・専門医、日本消化器内科学会評議員・専門医、日本内科学会認定医、日本医師会認定医、日本感染症学会認定医、日本消化器内科学会認定医、日本消化器病学会認定医、日本医師会認定医、日本医師会認定健康スポーツ医、日本医師会認定産業医、日本医師会認定産業医

内科部長
あきもと まさひで
秋本 政秀



専門分野 消化器内科
肝臓脾内科

千葉大学1990年卒業

医学博士
日本内科学会認定医
日本消化器病学会専門医
日本肝臓学会専門医

循環器内科部長
おおの のりひこ
大野 則彦



専門分野 循環器内科
山形大学1993年卒業

医学博士
日本内科学会専門医
日本循環器学会専門医
日本医師会認定産業医

消化器内科部長
しみず しろう
清水 史郎



専門分野 消化器内科
富山医科大学1995年卒業

医学博士
日本感染症学会ICD(感染制御医師)
日本医師会認定産業医
日本臨床検査医学会臨床検査管理医

生活習慣病内科部長
ささき のぶかず
佐々木 信和



専門分野 生活習慣病一般
島根医科大学(現島根大学)1997年卒業

日本内科学会認定医、日本抗加齢医学会専門医、日本糖尿病学会専門医、日本消化器病学会専門医、日本肝臓学会専門医、日本内科学会専門医、日本循環器学会専門医、日本消化器病学会専門医、日本医師会認定産業医、日本感染症学会認定医、日本臨床検査医学会認定臨床検査管理医、日本臨床検査医学会認定臨床栄養士、日本臨床栄養士会認定臨床栄養士、日本医師会認定指導医、日本病院協会保健指導士

内科



内科医師
おおにし かずひこ
大西 和彦

専門分野 消化器内科
昭和大学2002年卒業

医学博士
日本内科学会認定医



生活習慣病内科医師
おおつき あきこ
大槻 昌子

専門分野 内科一般
東京女子医科大学2008年卒業

医学博士
日本内科学会認定医



内科医師
わかまつ とおる
若松 徹

専門分野 消化器内科
千葉大学2009年卒業

整形外科



副院長・整形外科部長
たなか とし かず
田中 利和

専門分野 整形外科一般
旭川医科大学1985年卒業

医学博士、日本内科学会代議員、日本肘関節学会評議員、東日本整形災害外科学会評議員、日本整形外科学会専門医、日本手外科学会専門医、日本整形外科学会認定脊椎骨盤病専門医、日本整形外科学会認定スポーツ医、日本体育協会認定スポーツ医、日本整形外科学会認定医、日本医師会認定医、日本骨連合学会監事、日本整形外科学会理事、日本肘関節学会監事、日本整形外科学会認定脊椎骨盤病専門医、日本整形外科学会認定医、日本骨連合学会幹事



外科系センター長
おちあい なおゆき
落合 直之

専門分野 整形外科一般
東京大学1973年卒業

医学博士、日本整形外科学会副理事長、日本手外科学会理事長・専門医、日本整形外科学会理事、日本肘関節学会監事、日本整形外科学会認定脊椎骨盤病専門医、日本整形外科学会認定医、日本骨連合学会幹事、日本整形外科学会認定医、日本骨連合学会幹事



リハビリテーション科部長
やない たかじ
野内 隆治

専門分野 整形外科一般
信州大学1996年卒業

医学博士
日本整形外科学会専門医

整形外科



整形外科医長
おがわ たけし
小川 健

専門分野 整形外科一般
上肢機能外科
筑波大学1998年卒業

医学博士
日本整形外科学会専門医
日本体育協会認定スポーツ医
日本手外科学会専門医
日本整形外科学会認定脊椎骨盤病専門医
日本整形外科学会認定リウマチ医



整形外科医師
なかたに たくし
中谷 卓史

専門分野 整形外科一般
筑波大学2010年卒業

産婦人科



産婦人科・小児科センター長
うだがわ ひでのり
宇田川 秀雄

専門分野 産婦人科一般
東京医科大学1974年卒業

医学博士
日本産科婦人科学会専門医
母体保護法指定医
日本婦人科腫瘍学会専門医



産婦人科医長
たかみね さとこ
高嶺 智子

専門分野 産婦人科一般
山形大学2002年卒業

日本産科婦人科学会専門医
日本産科婦人科学会専門医



産婦人科医師
いしやま しゅんすけ
石山 俊輔

専門分野 産婦人科一般
群馬大学2008年卒業

医学博士
日本眼科学会専門医



眼科部長
おばざわ みのる
尾羽澤 実

専門分野 眼科一般
東海大学1994年卒業

医学博士
日本眼科学会専門医

小児科



小児科部長
たけうち まさと
竹内 正人

専門分野 小児科一般
名古屋市立大学1997年卒業



小児科医師
ほそい ようへい
細井 洋平

専門分野 小児科一般
近畿大学2007年卒業

麻酔科



小児科医師
みずたに かずこ
水谷 和子

専門分野 小児科一般
山梨医科大学(現山梨大学)2008年卒業



麻酔科部長
いちはら やすこ
市原 靖子

専門分野 臨床麻酔
東邦大学1990年卒業

医学博士
埼玉医科大学客員准教授
日本麻酔科学会専門医・指導医
麻酔科標準医
日本ペインクリニック学会専門医



外来診療担当表

2013年8月時点

診察科		診療案内	月	火	水	木	金	土
内科	午前	総合/消化器	三上 大西	清水	秋本	清水	三上 大西	秋本 若松
		生活習慣病	佐々木	土屋	佐々木	塚越		佐々木
		呼吸器			吉田正	栗山	加藤	
		腎臓			太田(火曜日または土曜日)			
		循環器	大野	大野	循環器医師	久保田	大野	木股
	午後	リウマチ/膠原病			高井		横澤	
		消化器	清水		大西	今村※	若松	
		生活習慣病	大槻	佐々木※		大槻	大槻	
		甲状腺外来		大槻※				
		呼吸器			吉田正	栗山	加藤	
		禁煙外来			佐々木※			佐々木※
外科	午前	総合	久保田 山田	山田 近藤	川口	相馬	久保田 田中	相馬 近藤
	午後	ストーマ外来			山田※			
		乳腺外来				仁禮		
婦人科	午前	総合	高嶺	大野	高嶺	石山	林	石山
産科	午後	総合	石山	交代制	石山	宇田川(月1回) 宇田川・渡邊	宇田川	高嶺
小児科	午前	総合	石山	交代制	石山	宇田川・渡邊	宇田川	高嶺
		総合	宇田川	交代制	高嶺	石山	高嶺	
	午後	細井	水谷	竹内	竹内	水谷	交代制	
		専門外来		水谷	細井	細井		原則第3のみ※神経 初診不可
	午後	総合(月・水・金 当日予約可)	竹内※		細井※	第1・2・4週 赤木 第5週 竹内	細井※	
		予防接種	竹内・細井※	水谷※	水谷・竹内※	交代制※	細井・水谷※	交代制※
		元気な子		健診優先※				交代制※
		専門外来		発達※		循環器※ 第1・2・4週		原則第4のみ※内分泌 初診不可
整形外科	午前	総合	落合	小川	小川	野内	落合	野内
			田中	中谷	吉岡	筑波大医師	田中	小川
			大西			大西 第2・4週のみ	中谷	菅谷
								月1回 山崎
リハビリテーション科	午後	総合	田中					
耳鼻咽喉科	午後	専門外来	股関節外来 脛骨※(第2・4週)	スポーツ外来 小川※		脊椎外来 酒井※(第2・4週)		
						足の外科 野内※	手の外科 田中※	
眼科	午後	総合			野内			
		総合	尾羽澤	花園	尾羽澤	交代制	尾羽澤	尾羽澤
皮膚科	午後	総合			河野			
		総合				篠田		
泌尿器科	午前	総合	大村	大村	大村	遠藤	森	山口 三浦
	午後	ストーマ外来			大村※		宗次	
脳神経外科	午前	総合		大橋				

● 全科で予約診療を予定しています。お電話でのご予約受付時間は月曜日～土曜日(休診日除く)の午前9時から午後4時まで。

ご予約 専用電話番号 **04-7123-5901** (直通)

ご予約受付は、診察ご希望日の前日までとなっております。

● 外来受付時間 午前8時～午前11時、午後1時から午後3時 (皮膚科は午後1時～午後2時)

小児科の午後の診療は木曜日以外完全予約制となりますが、月・水・金は当日予約ができます。

(小児科のみ一般診察は午後2時30分から)

● 都合により診察担当医師が変更になる場合があります。

● ※印の診察は、完全予約制です。

● ▲印の診察は、手術のため休診となる場合があります。

受診の際は診察券をお忘れなく、月初めの受診日には保険証をお持ちください。

循環器・消化器病検査担当表

平成25年8月1日現在

検査名		月	火	水	木	金	土
胃 内 視 鏡	午前	近藤／相馬	三上／若松	清水／大西／若松	大西／山田	秋本／若松	清 水
腹 部 超 音 波	午前	秋本／清水／若松	秋本／大西		三上／若松		三上／大西
乳腺・甲状腺超音波	午前			近藤／相馬／山田		近藤／相馬／山田	
乳 腺 超 音 波	午後						
頸動脈超音波(13:30~)	午後	担当検査技師		担当検査技師	担当検査技師	担当検査技師	月2または3回 [*] 担当検査技師
大 腸 内 視 鏡	午後	三上／秋本／大西／若松	近藤／山田	秋本／清水／若松	相馬／山田	田 中	
心 臓 超 音 波	午前 午後	午後 大 野		午後 大 野		午後 大 野	

*頸動脈超音波の土曜日の検査は、月によって実施日に変動があります。何週目の土曜日かは、診察時にお問い合わせ下さい。

専門外来(予約)・特別診療のお知らせ

詳しくは各外来または予約係にお尋ね下さい。

平成25年8月1日現在

●外 科	乳 腺 外 来 (木曜日午後) ストーマ外来 (水曜日午後)	担当: 仁禮貴子 担当: 山田 純・大村 稔 鈴木麻子 (皮膚・排泄ケア認定看護師)
●整形外科	手の外科外来 (金曜日午後) 足の外科外来 (木曜日午後) スポーツ外来 (火曜日午後) 脊 椎 外 来 (第 2・4 木曜日午後) 股関節外来 (第 2・4 月曜日午後)	担当: 田中利和 担当: 野内隆治 担当: 小川 健 担当: 酒井晋介 担当: 菅谷 久
●小 児 科	元気な子外来 (火曜日午後・土曜日午後) ※元気な子外来では乳幼児健診・慢性疾患の経過観察・育児教育相談・うつらない病気等の診察を行います。 循環器外来 (第1・2・3・5木曜日午後) 神経外来 (第3土曜日午前) 内分泌外来 (第4土曜日午後) 予防接種 (月曜日～土曜日午後) ※土曜日午後の予防接種は原則小学生以上のお子様が対象です。	担当: 小児科医師 担当: 赤木美智男 担当: 広瀬宏之 担当: 磯島 豪
●内 科	禁 煙 外 来 (水曜日午後・土曜日午後)	担当: 佐々木信和

2013・2014年 キッコーマン総合病院カレンダー

■は休診日

2013	7 July	8 August	9 September	10 October	11 November
日	月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
1	2 3 4 5 6	1 2 3	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2
7	8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10	8 9 10 11 12 13 14	6 7 8 9 10 11 12	3 4 5 6 7 8 9
14	15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17	15 16 17 18 19 20 21	13 14 15 16 17 18 19	10 11 12 13 14 15 16
21	22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24	22 23 24 25 26 27 28	20 21 22 23 24 25 26	17 18 19 20 21 22 23
28	29 30 31	25 26 27 28 29 30 31	29 30	27 28 29 30 31	24 25 26 27 28 29 30
12 December	2014	1 January	2 February	3 March	
日	月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	
1	2 3 4 5 6 7	1 2 3 4	1	1	
8	9 10 11 12 13 14	5 6 7 8 9 10 11	2 3 4 5 6 7 8	2 3 4 5 6 7 8	
15	16 17 18 19 20 21	12 13 14 15 16 17 18	9 10 11 12 13 14 15	9 10 11 12 13 14 15	
22	23 24 25 26 27 28	19 20 21 22 23 24 25	16 17 18 19 20 21 22	16 17 18 19 20 21 22	
29	30 31	26 27 28 29 30 31	23 24 25 26 27 28	23 24 25 26 27 28 29	

おもな非常勤外来担当医師紹介

内科

腎臓内科 (火曜日または土曜日) 太田 義章	内科 (木曜日午後) 今村 隆明	生活習慣病内科 (火曜日午前) 土屋 天文	生活習慣病内科 (木曜日午前) 塙越 乃亜	循環器内科 (木曜日午前) 久保田 健之
専門分野 腎臓内科 千葉大学1978年卒業 医学博士 日本内科学会認定医 日本腎臓病学会専門医 日本医師会認定産業医	専門分野 消化器内科 千葉大学1996年卒業 医学博士 日本内科学会認定内科専門医、 米国内科学会正会員、米国消化器 病学会正会員、日本消化器病学会 専門医、日本肝臓学会専門医	専門分野 糖尿病、内分泌代謝 群馬大学1995年卒業 医学博士 日本糖尿病学会専門医 日本内科学会認定医	専門分野 糖尿病、内分泌代謝 獨協医科大学2000年卒業 日本内科学科認定医 日本糖尿病学会専門医	専門分野 循環器一般 東京慈恵会医科大学2000年卒業 日本循環器学会専門医 日本内科学会認定医

内科

循環器内科 (土曜日午前) 木股 伸恒	呼吸器内科 (木曜日午前・午後) 栗山 祥子	呼吸器内科 (水曜日午前) 吉田 正宏	呼吸器内科 (金曜日午前・午後) 加藤 三春	リウマチ・膠原病内科 (金曜日午前) 横澤 将宏
専門分野 虚血性心疾患、 末梢血管疾患 日本医科大学2003年卒業 日本内科学会認定医 日本循環器学会専門医 日本心血管インターベンション 治療学会認定医	専門分野 呼吸器内科 順天堂大学2006年卒業 日本内科学会認定医	専門分野 呼吸器内科 東京慈恵会医科大学2007年卒業	専門分野 呼吸器内科 東京医科大学2009年卒業 日本内科学会認定医	専門分野 膜原病・リウマチ 旭川医科大学2008年卒業 日本内科学会認定医

内科

リウマチ・膠原病内科 (水曜日午前) 高井 千夏	整形外科 (土曜日1回) 山崎 正志	脊椎外来 (第2・4週木曜日午後) 酒井 晋介	整形外科 (水曜日午前) 吉岡 友和	整形外科、股関節外来 (土曜日午前、第2・4月曜日午後) 菅谷 久
専門分野 膜原病・リウマチ 旭川医科大学2009年卒業	専門分野 脊椎外科 千葉大学1983年卒業 医学博士 日本整形外科学会専門医 日本整形外科学会認定脊椎脊髄病 医学会専門医 日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科 指導医 日本整形外科学会代議員 日本脊椎脊髄外科学会評議員	専門分野 脊椎外科 筑波大学1997年卒業 医学博士 日本整形外科学会専門医 日本整形外科学会認定脊椎脊髄病 医学会専門医 日本体育協会公認スポーツドクター	専門分野 膝関節外科 筑波大学1999年卒業 医学博士 日本整形外科学会専門医 日本体育協会公認スポーツドクター	専門分野 股関節外科 筑波大学2004年卒業

外科

外科 (水曜日午前) 川口 み栄	外科 (金曜日午前) 田中 潤一郎	乳腺外来 (木曜日午後) 仁禮 貴子	(木曜日午後) 篠田 啓	(火曜日午前) 花園 元
専門分野 内視鏡外科、肝胆脾外科 乳腺外科 東京大学1987年卒業 日本肝胆脾外科学会評議員 日本外科学会指導医・専門医・認定医 日本消化器外科学会認定医 日本消化器外科学会消化器がん外 科治療認定医 マンモグラフィ検診精度管理中央 委員会読影認定医	専門分野 大腸肛門外科 消化器外科 東京大学1999年卒業 医学博士 日本外科学会専門医	専門分野 乳腺外科、消化器外科 信州大学2004年卒業 日本外科学会専門医 マンモグラフィ検診精度管理中央 委員会読影認定医	専門分野 網膜硝子体、視覚生理 慶應義塾大学1990年卒業 医学博士 日本眼科学会指導医・専門医	専門分野 眼科一般、視覚生理 慶應義塾大学2000年卒業 医学博士 日本眼科学会専門医 日本抗加齢医学会専門医

産婦人科

婦人科 (金曜日午前、木曜日午後1回) 林 雅敏	産科 (木曜日午前) 渡邊 史	婦人科 (火曜日午前) 大野 晴子	(第1・2・3・5木曜日午後) 赤木 美智男	(水曜日午前・午後) 谷口 雄一郎
専門分野 更年期医学、生殖医学、 悪性腫瘍学、周産期医学 東京医科歯科大学1975年卒業 医学博士、獨協医科大学越谷病院院長・ 産婦人科教授、日本母性衛生学会常務 理事、日本妊高症学会理事、日本女 性心身医学学会理事、埼玉県産婦人科 医会理事、日本婦人科腫瘍学会評議員、日 本更年期医学学会評議員、日本産婦人科 新生児血液学会評議員、日本臨床細胞 学会評議員、悪性腫瘍化学療法研究機 構(JOGG)会員、日本産科婦人科学會 専門医	専門分野 産婦人科一般、 メンタルヘルス 浜松医科大学2007年卒業 日本産科婦人科学会専門医	専門分野 産科婦人科一般 福井大学2010年卒業	専門分野 小兒循環器病学、 医学教育学 東京大学1979年卒業 医学博士 杏林大学医学教育学教授 日本小兒科学会小兒科専門医	専門分野 中耳疾患、 鼻副鼻腔疾患 東京慈恵会医科大学1996年卒業 医学博士 日本耳鼻咽喉科学会専門医 日本睡眠学会認定医

小児科

(第1・2・3・5木曜日午後) 赤木 美智男	(水曜日午前・午後) 谷口 雄一郎
専門分野 小兒循環器病学、 医学教育学 東京大学1979年卒業 医学博士 杏林大学医学教育学教授 日本小兒科学会小兒科専門医	専門分野 中耳疾患、 鼻副鼻腔疾患 東京慈恵会医科大学1996年卒業 医学博士 日本耳鼻咽喉科学会専門医 日本睡眠学会認定医

耳鼻咽喉科

(水曜日午前・午後) 谷口 雄一郎
専門分野 中耳疾患、 鼻副鼻腔疾患 東京慈恵会医科大学1996年卒業 医学博士 日本耳鼻咽喉科学会専門医 日本睡眠学会認定医

お産について考えてみましょう

産婦人科・小児科センター長

宇田川 秀雄

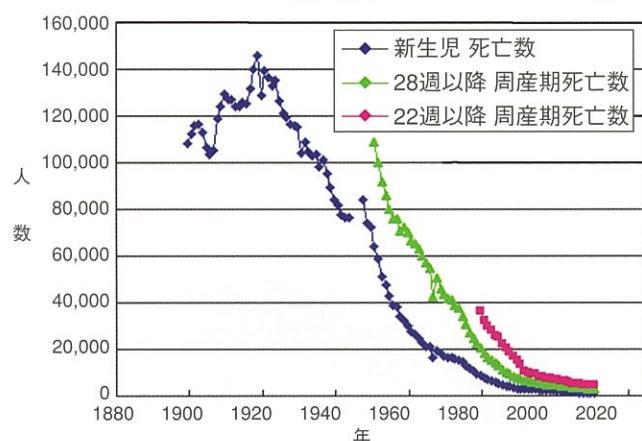
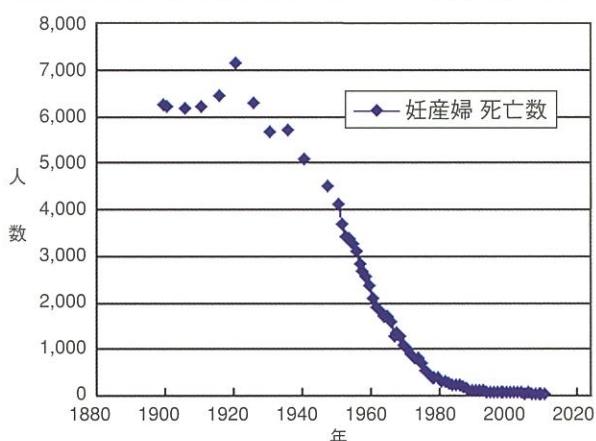
妊娠出産は人生に1回数回の記念すべきことですが、また、なかなか大変なこともあります。下記はわが国のお産に関わる明治時代からの統計を示した図です^{*1}。このように、古来お産は母体にとっても赤ちゃんにとっても大変危ないものでした。今は世の中の変化や医学の進歩などで不幸な結果はかなり少なくなりました。(現在でも諸外国の中には高い数字の国があります。)

ただ、このグラフは別のこととも物語っているのではないかでしょうか。一つは、お産は今でも本来このような危険性を伴っているものだということ

です。もう一つは、不幸な結果は少なくなったとはいえ、今でも決してゼロではないということです。

残念ながら医学医療も万能とは言えません。

近年、不幸な結果が以前よりもはるかに少なくなったために、お産の本来の危険性がとかく忘れられ過度に楽観視されがちである、とも言われています。妊娠やお産については、そのような一面も考えてみてください。



*1 (厚生労働省統計)

当院ではLDR室をご用意しております

LDR室とは『陣痛(Labor)から、分娩(Delivery)、産後の回復(Recovery)まで、移動することなく同じ部屋で過ごし、自宅分娩に近い雰囲気で安全に出産ができるように』という考え方で作られた基本的な医療設備も装備した病室です。ご家族も一緒に長く過ごしやすく、ミニキッチン、ユニット

バス、ソファーベッドなどアメニティも充実しています。移動の必要がないため、結果としてプライバシーが充分に確保されるという面もあります。

(ひとつずつ区切りがつくことを好む考え方もあり、当院では通常の陣痛室・分娩室も備えています。)



◆2012年8月にオープンした新病院では、分娩を再開いたしました。出産をお考えの方はご相談ください。

キッコーマン総合病院駐車場のお取り扱いに関するご案内

(三井のリパーク)

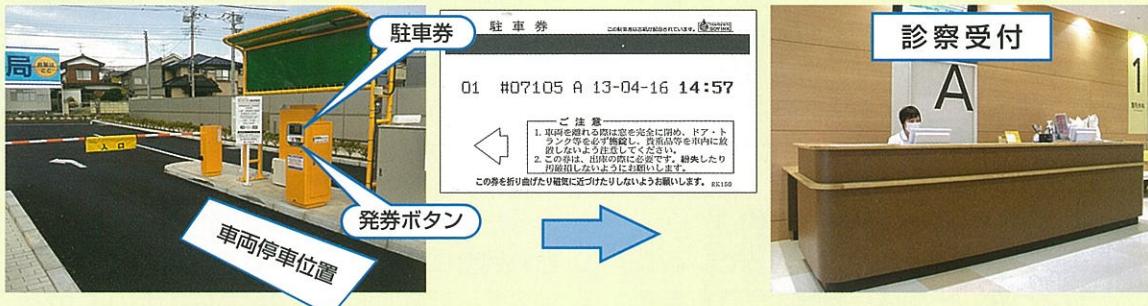
《入庫の手順》

- 所定の位置に停車し、発券ボタンを押して、駐車券をお取り下さい。

◎駐車券取得後、車両を後進すると、ゲートバーが下降して入庫できなくなりますのでご注意ください。

◎ゲートバーが上がりますので、空いている駐車スペース内に駐車して下さい。(車両を離れる際は、窓・ドア・トランク等を施錠し、車内には貴重品など放置しないようご注意ください。)

◎駐車券の紛失にご注意下さい。(紛失した場合は、紛失料金をお支払い後の出庫となります。)



◎外来患者さんは、入庫～4時間まで無料の駐車サービスが受けられます。駐車券を「診察受付」までご持参ください。なお、入庫後4時間を超過した場合は、60分毎に100円の駐車料金が加算されます。

《出庫の手順》

- 所定の位置に停車し、駐車券を精算機の券挿入口に、矢印の方向へお入れください。

◎料金表示に従い、コイン詰まりによるトラブル防止のため、できるだけ100円・500円・千円札でお支払い下さい。
(駐車券を紛失した場合は、紛失料金をお支払い後の出庫となります。)

◎ゲートバーが上がりますので、周辺に注意して出庫して下さい。(精算後車両を後進させるとゲートバーが下降し出庫できなくなります。)



◎駐車場ご利用の際は、必ず駐車場利用約款の規定内容をご確認ください。

◎故障の原因となりますので精算時には、変形コインの使用や、駐車券を折り曲げたり（汚破損）・濡らしたり、磁気に近づけたりしないようお願いします。

◎駐車機器が故障した場合には、精算機隣りに備え付けの「オートフォン」受話器を取り、下側の白いボタンを押してください。リパークコールセンターへ直通されます。なお、通電には30秒以上かかる場合もありますので、ご了承ください。

◎オートフォンの故障（不通）の際は、携帯電話で看板記載のフリー ダイヤルまでおかけ直しください。携帯からの通話料金は無料です。



編集後記

3月下旬、有料駐車場がオープンいたしました。これまで病院にて用がない方の長時間駐車が多くみられ、患者さんが診察のためにお車で来院されても「駐車場に車を停められず受付時間を過ぎてしまった」、「駐車場が空いていないからやむを得ず路上駐車した」などのご意見があり、ご迷惑をおかけしておりました。今回、駐車場を有料化し、「三井のリパーク」に管理を委託した結果、不正に駐車場を使用する車両がなくなりました。

これからも皆さまにとってより良い病院管理・運営となるよう心がけてまいりますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

総務課 澤邊元哉

発行 キッコーマン総合病院広報委員会

〒278-0005 千葉県野田市宮崎100

TEL.04-7123-5911(代表)

FAX.04-7123-5920

パート助産師・看護師募集、パート医事課職員

■ ご応募は

キッコーマン総合病院 採用

検索

<http://hospital.kikkoman.co.jp/recruit/index.html>